



2023年 1月 13日

各 位

会社名 アークランズ株式会社
代表者名 代表取締役社長（COO） 坂本 晴彦
（コード番号 9842 東証プライム）

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年4月11日に公表した2023年2月期（2022年3月1日～2023年2月28日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期連結業績予想数値の修正（2022年3月1日～2023年2月28日）

（単位：百万円）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想（A）	330,000	25,650	25,000	14,000	345円19銭
今回修正予想（B）	316,000	19,700	20,000	10,500	258円89銭
増減額（B－A）	△14,000	△5,950	△5,000	△3,500	
増減率（％）	△4.2	△23.2	△20.0	△25.0	
（参考）前期連結実績（2022年2月期）	357,190	20,919	23,281	16,393	404円20銭

（注）当社は「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

また、前連結会計年度である2022年2月期は決算期変更に伴い、12か月8日決算となっており、当社及び連結子会社アークホーム株式会社（旧株式会社アークスタイル）は2021年2月21日から2022年2月28日まで、連結子会社株式会社ビバホームは2021年1月1日から2022年2月28日までとなっております。

2. 修正の理由

第3四半期累計期間の業績において、売上高については想定以上に新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和を主要因とした家中需要の減少とアクリルパーテーション等の感染症対策用品の需要の一巡により客数の減少が続き前年を下回りました。

利益面では上海のロックダウンによるプライベートブランドの欠品及び急激な円安の進行等による物価高の影響で売上総利益率が予想を下回ったことに加えて、販売費及び一般管理費における水道光熱費の大幅な上昇により営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が伸び悩みました。

第4四半期においても上記した傾向が続き、前回発表予想を下回る見込みであることから各項目を今回修正予想のとおり、修正いたします。

以上

お問合せ先

IR広報室 TEL 048-610-0641